

第28回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成27年10月

応募者名：東広島市都市部都市整備課

事業の名称：JR西条駅周辺地区整備事業

実施都市名：東広島市

事業目的

JR西条駅周辺地区は、東広島市の中心部の交通結節点であるが、現況は駅前広場が南側にしかなく、駅利用者の増加が進んだ現在、駅前広場としての機能が飽和状態となっているほか、駅北側から駅南側への車両の迂回により市中心部における慢性的な交通渋滞の一因になっている。このため、駅北側に、アクセス道路（西条駅北線）と併せて駅前広場を整備し、利用者を南北に分散させ、さらに南北自由通路（西条駅南北線）も併せて整備しバリアフリー化を行うことにより、交通結節点の機能強化、利用者の利便性向上及び交通の円滑化を図る。

事業概要

事業名：JR西条駅周辺地区整備事業

路線名：8・7・2西条駅南北線、3・4・29西条駅北線

事業箇所：東広島市西条本町、西条町西条

事業延長：100m（南北自由通路）、2,250m²（西条駅前北口広場）

幅員：6m

総事業費：3,296百万円

事業期間：平成16年度～平成26年度

【施設の詳細】

①南北自由通路（事業主体：東広島市）

●延長：約100m、最大有効幅員：6m

●改札外エレベータ13人乗り×2基（南北口：各1基）

●エスカレータ2基（南口：上り・下り各1基）

●男子トイレ、女子トイレ、多機能トイレ

②西条駅前北口広場（事業主体：東広島市）

●面積：約2,250m²

（優先車、バス、タクシーバースなど）

③西条駅北第2自転車駐車場・西条駅北駐車場（東広島市）

●自転車373台、バイク82台、自動車22台

●有料：24時間使用可

④橋上駅舎（事業主体：西日本旅客鉄道株式会社）

○改札内エレベータ11人乗り×2基

（上りホーム用：1基、下りホーム用：1基）

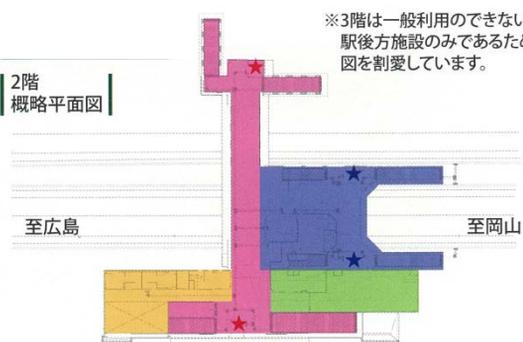
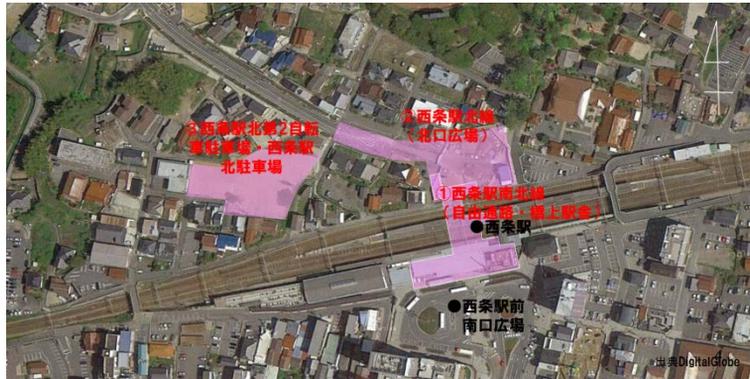
○店舗：7区画（1階：5区画、2階：2区画）

東広島市の玄関口であるJR西条駅の南側と北側を自由通路で連絡して、バリアフリー化することにより、交通結節点として機能強化を図り、合わせて北口広場や駐車場・駐輪場の新設などの周辺整備を行った。

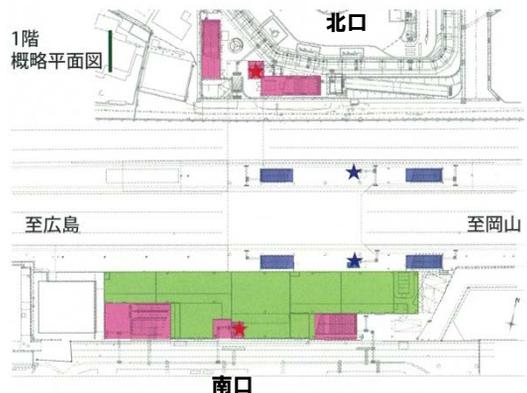
事業位置図



全体図（平面図・側面図・横断面図）



南北自由通路施設レイアウト



- [凡例]
- 自由通路
 - 橋上駅舎
 - 公衆トイレ、観光案内所等
 - 事業スペース(店舗等)
 - 改札外エレベーター
 - 改札内エレベーター

(都) 西条駅南北線の整備効果アピール資料

○事業概要

事業名：JR西条駅周辺地区整備事業

路線名：8・7・2西条駅南北線、3・4・29西条駅北線

事業箇所：東広島市西条本町、西条町西条

事業延長：100m（南北自由通路）、2,250m（西条駅前北口広場）

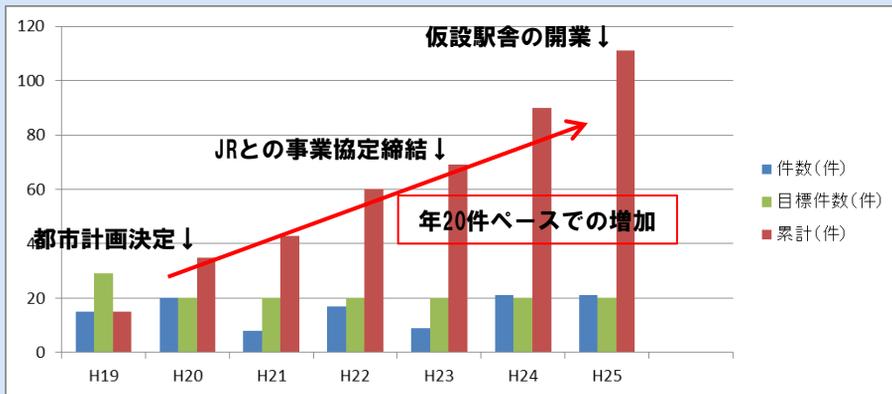
幅員：6m

総事業費：3,296百万円

事業期間：平成16年度～平成26年度

○整備効果1：西条駅北側 建築確認済証交付件数【H19-25】

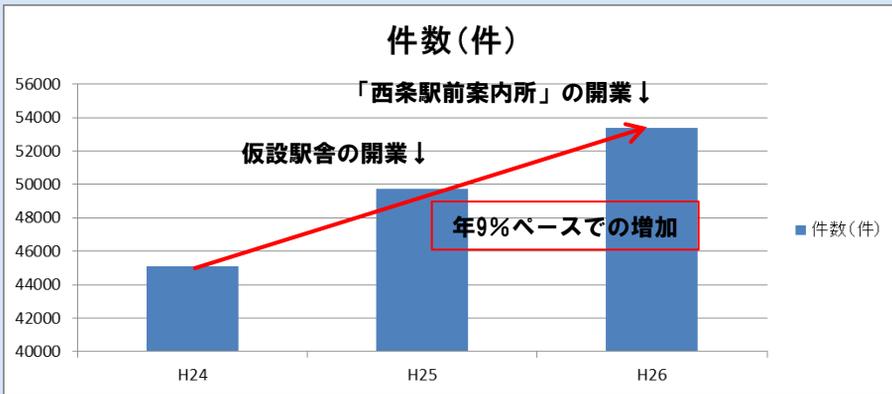
西条駅北側地域の「計画的市街地誘導地区」における新築着工件数の増加



※H26年度以降に関しては集計中

○整備効果2：観光案内所訪問者数【H24-26】

「西条駅前案内所」及び「酒蔵地区（くぐり門）」における訪問者数の増加



○その他の事業効果：店舗の入居による駅前のにぎわい創出

以下、西条駅周辺地区におけるにぎわいの一例を示す。



事業前写真



平成20年12月撮影



平成23年10月撮影



平成26年1月撮影



平成26年1月撮影(北口広場用地)



平成26年1月撮影



平成26年1月(駐輪場用地)

事業後写真



平成27年1月撮影



平成27年1月撮影



平成27年1月撮影(駐輪場)



平成27年1月撮影(北口広場)



平成27年1月撮影(開通式)



平成27年1月撮影